

第3回 富田林市市民公益活動支援センター シンポジウム

まちひとしごと



2016年

10/15(土)

14:00~16:00

無料

今、地域の若者に、どのように仕事を提供し協力できるのか。場所にとらわれず働く、地域に根差して働く、様々な角度から新しい働き方とまちづくりを一緒に考えましょう。

第1部 基調講演

場所：富田林市消防本部4階講堂
(富田林市甲田1丁目7-1)

場所にとらわれない

新しい働き方とまちづくり

株式会社オムスビ
Founder 羽渕 彰博

1986年富田林生まれ、富田林育ち(富田林高校卒業)。大学卒業後は東京に拠点を置き、東証一部上場の総合人材サービス会社に入社し、ファシリテーターとして朝日放送、毎日放送、パナソニック、シャープ、大阪市などのアイデア創出や人材育成に携わる。2016年4月に独立し、場所や時間に囚われない働き方をしている。新しい働き方の祭典「TOKYO WORK DESIGNWEEK」に2年連続登壇。



第2部 パネルディスカッション

とんだばやしではたく・くらす

～富田林で働く人が増えるための市民の役割～

コーディネーター：近畿大学准教授 田中 晃代

専門は、市民主体のまちづくりや「場」のデザイン。研究手法は現場のまちづくりに入り込み生活者の視点で市民活動を応援するいわゆる「アクション・リサーチ」の手法をとっている。最近では、地域資源を生かした魅力づくりに関わっている。現職は、近畿大学総合社会学部総合社会学科環境・まちづくり系専攻准教授。



とっぴー



北野登己郎
(株)富士屋製菓本舗代表取締役
地元富田林生まれ富田林育ち、91年に家業の富士屋製菓に入社後、豆菓子づくり筋に四半世紀老舗の3代目として自ら職人として現場に立ちながら、経営者としても豆菓子の将来を模索しつつ新ブランド「楽豆屋」を立ち上げ奮闘中。



岩城 理恵子
富田林市観光協会
事務局として従事。
バルイベントやまち歩きツアーなどを企画し、地域魅力の発信と、観光という視点から地域連携を目指して活動中。



山田 邦世
OrangeCountyCafe オーナー
富田林市に来て7年。海外と日本の放浪癖がある子育て真っ最中の二児の母。子育て支援、若者支援を中心に小さな手伝い大きな笑顔をもっとに活動しながらカフェを経営。



三好 和希
大阪大谷大学 大学祭実行委員会
現在、大阪大谷大学に通う1回生。教育学を学んでおり、金八先生ばりの熱い教師を目指している。最近、水泳選手の入江選手に似ていると言われることが多い。座右の銘：人生に失敗がないと、人生を失敗する。

申込み受付：富田林市市民公益活動支援センター (NPO法人きんきうえぶ)

TEL : 0721-26-7887 / Email : info@tondabayashi.org

